

宇都宮市

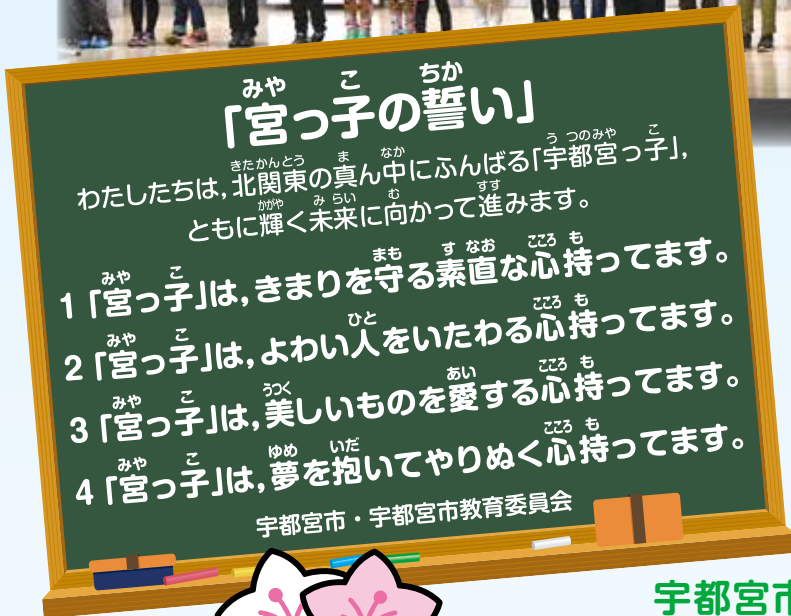
教育委員会だより

18

「第10回うつのみや人づくりフォーラム」の様子



ステージイベント 宮っ子の誓い唱和



体験型イベント 宮っ子ジョブタウン



宇都宮市教育委員会では、心豊かでたくましく生きる「人づくり」を目指しています。

今年度は、「うつのみや人づくりフォーラム」が第10回開催の節目を迎えたこともあり、「人づくり」をメインテーマとしました。

目次

P1～5 …… 宇都宮市教育委員会の人づくり
P6 …… 教育委員コラム

P7～8 …… きらきらびと★見つけた！
P9～10 …… 教育委員会からのお知らせ

学べば
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

社会総ぐるみによる人づくりの合言葉

「育もう 地域の愛で 子どもの未来」

～大人が子どもの手本となり、みんなで人間力を高めます～



ずっと続けてきた 苦しい時こそ続け 夢を大きく持って諦

平成29年11月26日(日), 作新学院大学を会場として「第10回うつのみや人づくりフォーラム」が開催されました。フォーラムでは、「育もう 地域の愛で 子どもの未来」をテーマとして、大人が子どもの手本となり、みんなで人間力を高めるために、学校教育への支援活動などにより子どもの育成に貢献していただいた方(教育支援者)に対する感謝状贈呈式や、地域の活動団体によるパネル展示などを行う「地域教育メッセ」を開催しました。その中で、宇都宮市出身のサッカー選手、安藤梢さんから、夢を抱いてやりぬくことの大切さについてメッセージをいただきましたので、紹介します。



宇都宮市教育委員会の人づくり

宇都宮市が進めている、「社会総ぐるみによる人づくり」では、自分の夢や目標を抱いてやりぬく心を持つことが大切だと考えています。

宇都宮出身の女子サッカー選手安藤梢さんに、夢を抱いてやりぬいたエピソードや、困難を乗り越えた時の行動について話を聞きました。

目標をもう一度再確認して、自分に向き合うことで困難を乗り越えた

—今まで、一番、困難だと感じた時、どのようにして乗り越えたのですか。

日本女子代表から落選してしまったときが一番苦しくて、サッカーが大好きでずっとやっていたんですけど、その時はサッカーをするのが苦しいなっていうときがありました。

でも、やっぱりもう一度「自分の夢は何か」っていうのを自分自身に問いかけて、自分はワールドカップにも出たい、オリンピックにも出たい、日本女子代表選手に

なってプレイしたいっていう目標があることを、もう一度再確認して、うまくいかない時に自分がダメなところをしっかりと認めて、うまくいかなかったところ、どこがダメだったかを考え、向き合いました。

「次の一秒を取りにいこう」

—自分を励ますための言葉を教えてください。

ずっとサッカーをやっていて、「次の1秒を取りにいこう」という言葉をいつも胸に持ってプレイしています。

二十歳の頃に出会ったコーチから言われた言葉で、サッカーはミスがあるスポーツだから、試合中や練習

からこそ夢が叶う。
ることがすごく大切だと思う。
めずに続けてほしいって思います。



安藤 梢 選手



なでしこリーグ
浦和レッズレディース

1982年7月9日、宇都宮市生まれ。宇都宮女子高校、筑波大大学院卒。2011年の女子W杯サッカーでなでしこジャパンのメンバーとして優勝に貢献。2009年から16年までドイツの女子ブンデスリーガで活躍し、今年6月に帰国し、古巣の浦和レッズレディースに加入した。

で1回1回のミスを気にするのではなく、そのミスを次のプレイで取り返しにいくって言われて、それがすごく心に残っています。

一緒にサッカーをやっている『仲間』，時にはライバルだけど，そういう選手がいたからこそやってこれた

—自分を助けてくれる人はどんな人ですか。

自分がずっとサッカー選手として続けてこれたのは、まずは家族の支えがあって、どんな時でも家族が支え、

応援してくれたっていうのは大きかったのと、周りにいる友達だったり、一緒にサッカーをやってる仲間っていうのも時にはライバルだけど、そういう選手たちがいたからこそ切磋琢磨してやってこれたと思います。

プレイで上手くいかない時に、サッカーはチームプレイでいつも周りの仲間が励ましてくれるし、目標に向かっていく途中で上手くいかない時でも、普段一緒にプレイしている仲間が外から気にかけてくれて声をかけてくれるというのは、サッカー続けていて何度もあるので、すごく仲間は大切だなって思っています。

～ひとり1スポーツの実現のため～ 市内8地域スポーツクラブの活動を推進しています

「地域スポーツクラブ」は、年齢や体力、目的などに応じて、だれもが、いつでも、いつまでも、身近な場所でスポーツを楽しむことを目指して、地域の皆様が発起人となり、設立されました。市内の小学校や中学校などの地域の施設を活用して様々なスポーツ種目や文化活動を行い、競技志向の方からエンジョイ志向の方までだれでも気軽に参加できることが特徴です。現在、泉が丘、河内、横川、清原、城山、豊郷、陽東、雀宮地域を拠点に、8クラブが活動しておりますので、ぜひお近くの地域スポーツクラブの活動をのぞいてみてください。



【問い合わせ】スポーツ振興課 ☎028-632-2738

グローバル社会を生き抜く力を育てるため、 英語教育を強化しています

子どもたちにグローバル社会を生き抜く力を育てるため、英語教育に力を入れています。

平成24年度からは、市独自に「英会話の時間」を小学校1年生から全校で実施し、英語のネイティブスピーカーである外国語指導助手（ALT）と英語を使って実際に会話をする活動の充実を図っています。

現在、国においては、英語教育の充実を図る取組が進められていますが、宇都宮市では、平成30年度から小学校1・2年生の授業時間を年間10時間に増やすとともに、3年生から6年生は、国が定める時間数に20時間を上乗せして実施するなど、今後も英語教育の強化を推進します。



▲小学校での「英会話の時間」の授業の様子

【問い合わせ】 学校教育課 ☎028-632-2728

宮っ子チャレンジウィーク(社会体験学習推進事業)を実施 するなど、「宮・未来キャリア教育」を推進しています

小・中学校9年間を通したカリキュラムや地域の教育力を生かした体験活動の充実などにより、望ましい勤労観や職業観の形成などを旨とする「宮・未来キャリア教育」を推進しています。

その中心として、中学2年生が様々な事業所等において5日間の社会体験を行う「宮っ子チャレンジウィーク」(社会体験学習推進事業)を実施しており、生徒に働くことの尊さを実感させ、人を思いやる心や社会のためになることを積極的に行う態度を育み、主体的に自己の在り方や生き方を見つめさせる機会になっています。



福祉施設でのお年寄りとの触れ合い▶

【問い合わせ】 学校教育課 ☎028-632-2729



郷土に誇りや愛着を持てる「宮っ子」を育みます

地域に伝わる様々な伝統文化を体験できる「宮っ子伝統文化体験教室」や、幅広いジャンルの文化芸術を体験できる「ふれあい文化教室」の開催を通じて、郷土・宇都宮に誇りや愛着を持ち、文化芸術を尊重できる心豊かな「宮っ子」を育てています。



▲華道は日本発祥ですが、今は世界に広がっています



▲宇都宮の伝統工芸「黄ぶな」の絵付け体験



▲ジャズのまち宇都宮ならではの授業です

【問い合わせ】 文化課 ☎028-632-2763

生涯学習センターへ行こう!

「生涯学習センター」がどんなところかご存知ですか？

市内に18カ所ある生涯学習センターは、暮らしに役立つ講座を開催したり、市民サークルの活動を支援したり、地域の皆さんと協力して文化祭を開催したり…と、身近なところで、地域の皆様の学習活動を支えている施設です。

また、本を借りたいけれど市立図書館まで行くのは遠いという方には、生涯学習センターにある図書室が便利です。(図書室は、上河内・河内生涯学習センター以外の各センターにあります。)

趣味や教養を深めたいという方、親同士の交流を図りたい方、サークルなどで仲間づくりをしたい方、地域のことを知りたい方、お持ちの知識や技能を生かして地域に貢献したい方。ぜひ一度、生涯学習センターをのぞいてみてください。

【講座紹介】

青少年向け

子育て世代向け

成人向け

- わくわくサマースクール
- 子育て広場
- いきいき健康教室
- 地域体験キャンプ
- 親子でチャレンジ
- 古典に学ぶ など

※生涯学習センターは、地区市民センター、市民活動センターに併設されています。



▲講座「昔遊びと映画鑑賞会」の様子



▲文化祭の様子



▲文化祭の様子

【問い合わせ】 生涯学習課 ☎028-632-2677



オススメします! 家庭教育支援者連携・親学出前講座

親学が
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

宇都宮市教育委員会では保護者が子どもをより良く育てるために、子育ての責務や親としての役割、子どもとのかかわり方、地域の大人としてのあり方などを学ぶことを「うつのみや版親学」と称し、家庭教育に関する情報や学習機会の提供などを行っています。

親学出前講座は、学校等からの依頼により、保護者の集まる機会に親学に関する講話やワークショップを行い、保護者の学びを支援しています。その中で、家庭教育支援の充実に向けて、家庭教育支援者の皆様と連携した出前講座（5プログラム）を実施しています。

平成29年度の実施後アンケートから、参加者の満足度（「とてもよかった」「まあまあよかった」の回答率）は、90%以上と高い結果でした。保護者の皆様などが集まる機会に、ぜひご活用ください。



▲親学出前講座の様子

家庭教育支援者連携プログラム依頼数第1位…ほめほめシャワーで子育て

★乳幼児向け体験型プログラム「子どもと年中行事」, 「みんなであそぼ」も人気があります。

【問い合わせ】生涯学習課 ☎028-632-2648

「魅力協(みりよくきょう)」って、 知ってますか?

魅力協
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

餃子、JAZZ、カクテル、住みよさ…宇都宮市が全国に誇れるものの中に、「魅力協(みりよくきょう)」があることはご存知ですか。

宇都宮市には全ての市立小・中学校に「魅力ある学校づくり地域協議会」が組織されています。PTAと混同されがちですが、「魅力協」は、学校やPTA、自治会などの地域の団体、企業等が、一丸となって地域の子どもを心豊かでたくましく育てるために、ともに考え、協力して行動する組織です。このような組織は他の自治体でも設置されていますが、本市では平成20年度までに全国に先駆けて全校設置され、現在も、地域の実情に合わせ、様々な創意工夫のもと活動が展開されています。

今後も、より多くの市民の皆様へ、「魅力協」を知っていただき、さらには参画していただくことで、「地域ぐるみの子育て」の充実を図っていきます。



▲姿川第二小学校「家族料理教室」



▲瑞穂野南小学校「サマースクール」



▲河内中学校「さつまいも収穫体験」

【問い合わせ】生涯学習課 ☎028-632-2648

教育委員コラム



清島 康伸

いま宇都宮市では、「人間力を高めましよう」とおっしゃっています。

人間力とは、口にする感じる事を挙げてみましよう。

● 履物をそろえましよう。

子供の時、学校でも家庭でも言われ続けていた。私は気が付いた時はそろえる様にしていたが、今思えばなんて心がこもっていなかったんだろっと思っ。心を込めてやった方がもっとなしく見えるかもしれぬ。

● 物を大切にしましよう。

忠実に守った私は、収集癖が強くなってしまった？かも知れない。高校生の時、通学用に購入した自転車は今でも大切に乘っており、東は北海道、西は四国までもに走ったが、大きなトラブルが起こる前に異変に気づき、上手く対処ができた。口頭からメンテナンスをし、ただ乗るだけでなく愛情をかけてやると、自転車の方からトラブル箇所を教えてくれていたような気がする。そしてそ

の自転車は35年以上経ても未だかっこいいですね。

● 字はきれいに書きましよう。

小学生の頃、お習字を習っていた。先生の書く朱色の字に似せようと努力したものであった。今でも決して上手な文字は書けないが、人を不快にさせない字を最低ラインとして、読みやすい文字を書くように目指している。小さい頃からもっ少し読みやすい字を書いていければ人生が変わったかもしれない。

近ごろ少し気になった事を挙げてみたが、何をすることも「真心で」とか、「心を込めて」という事が少しなおざりにされているのではないかと思ってしまう。事に当たる時の気持ちの持ち様によって、仕上がりが、評価に違いが出てくるという事が、この年になってよく理解できるようになった。

心を込めて丁寧に仕事(勉強)をすれば、人間力が高まるかもしれない。

NOAH

これからのスタイル。

Sporty
Style
Si

ノア HYBRID Si [1.8L+モーター+2WD+7人乗り] 車両本体価格3,269,160円(税込)
 Photo: HYBRID Si. ホンダカラーのホワイトパールクリスタルシャイン(070) (32,400円)はメーカーオプション。
 上記の価格には含まれておりません。■写真は合成です。

※価格はタイヤバンク応急・修理キット、タイヤ交換用工具付の価格です。保険料、税金(除く消費税)、登録料等の諸費用は別途申し受けます。価格にはオプション価格は含まれておりません。自動車リサイクル法の施行により、リサイクル料金が別途必要となります。詳しくはスタッフにおたずねください。掲載の内容は2018年1月現在のものです。

トヨタカローラ栃木

本社 / 宇都宮市上横田町798番地 ☎0077-78-1233

トヨタカローラ栃木のホームページ

最新情報を発信中!!

試乗のご予約もコチラから→

http://www.corolla-tochigi.co.jp



まらまらびと★見つけた!

平成29年度全国中学校体育大会 第44回全日本中学校陸上競技選手権大会

優勝 一条中学校3年生
渡邊 里咲さん

一条中学校陸上競技部に所属する渡邊さん(3年生)は、女子走り高跳びにおいて、1m75cmという素晴らしい記録で優勝しました。



家族の励ましや先生方のご指導、サポートが本当に力になりました。これからも支えてくださる方々に感謝し、恩返しとなるような結果を出していきたいです。

平成29年度全国中学校体育大会 第57回全日本中学校水泳競技大会

優勝 旭中学校3年生
高橋 奈々さん

旭中学校水泳競技部に所属する高橋さん(3年生)は、女子200m平泳ぎにおいて、2分30秒06という素晴らしい記録で優勝しました。



昨年度は、メダルが獲れず悔しい思いをしましたが、今年度は様々な方々の応援のおかげで優勝することができました。

IMGA世界ゴルフジュニア選手権 (7月11日~14日)

日本代表 宝木中学校2年生
14位 **花田 華梨さん**

平成29年7月に米国・サンディエゴで開催された「IMGA世界ジュニアゴルフ選手権」に日本代表として2年連続で出場し、14位に輝きました。週5~6日、毎回3~4時間はゴルフの練習をして



いるという花田さん。「将来は世界で活躍するプロゴルファーになりたい」とのこと。夢の実現に向かって頑張っています。

栃木さくらボーイズ所属 2017世界少年野球大会代表

日本代表 河内中学校3年生
優勝 **横山 陽樹さん**

ボーイズリーグ(硬式野球)の強豪チームである、栃木さくらボーイズに所属する横山さん。平成29年8月に米国・アラメダで開催された「2017世界少年野球大会」の日本代表に選ばれ、全試合4番打者としてフル出場し、打率5割の大活躍で、日本チームを世界一へ導きました。幼少のころからチーム練習の後も一人で打撃練習をする努力家で、今後は「甲子園に出場し、プロ野球で活躍したい」とのこと。



宇都宮が誇る空手4兄妹



陽南中学校2年生 **小川 遥希さん**
陽南小学校3年生 **小川亜咲希さん**

陽南中学校1年生 **小川 悠希さん**
戸祭保育園年長 **小川 来希さん**

平成29年11月、ロシア・モスクワで開催された「第1回世界硬式空手道選手権大会」の団体戦で優勝した長男・遥希さん、個人戦で優勝した次男・悠希さんをはじめ、世界で大活躍の小川4兄妹。なんと亜咲希さん、来希さんを含め、4人全員が全日本選手権での優勝経験があり、そろって「(お兄ちゃんたちみたいに)もっと強くなって世界大会に行きたい」と語っていました。将来が楽しみです。



**IFSC世界ユース選手権
インスブルック2017**

瑞穂野中学校2年生 **川又 玲瑛さん**

平成29年8月末にオーストリア・インスブルックで開催された世界ユース選手権に日本代表として出場し、ボルダリングで優勝した川又さん。「緊張したが、決勝では、のびのびとプレーできた」と語っていました。2020年の東京オリンピックで正式種目となる、大注目競技のスポーツライミング。川又さんの今後の活躍が楽しみです。



宇都宮市スポーツ推進委員会

市民へのスポーツ振興を目的に、地域で活躍するスポーツ推進委員。宇都宮市では各小学校区や競技団体からの推薦により、現在107名の推進委員がニュースポーツ大会の開催や、マラソン大会、ジャパンカップの運営支援に加え、地域のスポーツ大会の開催など、本市のスポーツ振興に活躍しています。



田原西小学校 放課後子ども教室

田原西小放課後子ども教室では、参加する児童に楽しんでもらえるよう、活動の企画・運営や材料収集など、コーディネーターの酒井さんを中心に、地域の方々と一丸となって取り組んでいます。

活動の内容は参加する児童の学年に合わせて企画しており、放課後子ども教室はいつも子どもたちの笑顔であふれています。

子どもたちに楽しんでもらって、子どもたちから元気をもらってます。



今泉小学校

今泉小学校食育キャラクター
「たのしくたべまる」



文部科学省「つながる食育推進事業」モデル校

今年度、文部科学省の「つながる食育推進事業」のモデル実践校に指定され、子どもたちの食に関する自己管理能力の育成を目指した食育を推進しています。子どもたちに食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けさせるには、学校と家庭や地域の連携が大切であると考え、学校と家庭が双方向で食の課題に取り組む「食育チャレンジシート」や朝ごはんづくりの親子料理教室、白楊高等学校との農業体験交流など、様々な取組を行ってきました。





教育委員会からのお知らせ

学校トイレの洋式化を推進しています

家庭をはじめ多くの施設で洋式トイレが普及しているなか、学校のトイレは依然として和式トイレが多く、また老朽化も進んでいます。

このため、児童生徒が日常生活の多くを過ごす学校において、快適な生活環境を確保するため、学校トイレの洋式化と床のドライ化を計画的に実施しています。

改修前



改修後



【問い合わせ】 学校管理課 ☎028-632-2711

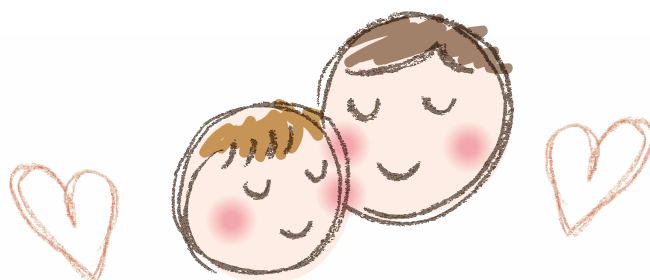
「宇都宮市いじめ防止基本方針」を改訂しました

いじめの問題は社会全体で取り組むべき重要な課題です。

本市では、「いじめ防止対策推進法」の施行を受け、平成26年3月に「宇都宮市いじめ防止基本方針」（以下「市基本方針」）を策定し、いじめの根絶に取り組んできましたが、平成29年3月に国が「いじめの防止等のための基本的な方針」を改定したことや、本市として、学校の組織的な対応の徹底など、いじめ対策を更に推進するため、平成29年10月に市基本方針を改訂しました。

この基本方針に基づき、いじめの未然防止、早期発見・早期対応などの取組をこれまで以上に強化し、学校、家庭、地域、関係機関等と連携を図りながら、いじめ根絶に向けて取り組んでまいります。

保護者の皆様におかれましては、お子様たちの気になる言動についての情報提供等、いじめ根絶に向けてご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



【問い合わせ】 学校教育課 ☎028-632-2727

育英基金への寄附をお願いします

本市の振興に寄与する有為な人材を育成するために貸し付ける学資について、その返還の免除に必要な財源に充てるため、宇都宮市育英基金を設置しています。

本制度を持続的なものとし、将来に渡り子どもたちの修学機会を絶えさせることのないよう、今後も市民や企業の皆様からの寄附金をお待ちしております。



【育英基金を財源とする「返還免除型育英修学資金貸付制度」】

- 学校教育法の規定に基づく大学、短期大学、専修学校（修業年限が2年以上の専門課程）に平成30年4月に入学を希望する方を対象として、月額2万円の奨学金を貸し付けます。
- 最終学校を卒業してから1年以内に宇都宮市に居住し、かつ5年間居住を継続した時に返還が免除されます。
- 本市市民の被扶養者であることや、平成29年中の認定所得が基準以下であること、そのほか成績要件などがありますので、詳しくは教育企画課までお問い合わせください。

【問い合わせ】教育企画課 ☎028-632-2705

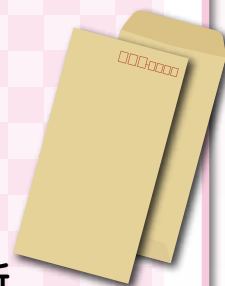
学校応援制度にご協力ください

「宇都宮市学校応援制度」は、企業の皆様から、社名の入った封筒や用紙などの寄附を受け、小中学校で保護者や地域住民あての封筒などに活用しています。

企業による学校応援の輪を広げる取組として、今後も企業の皆様からの寄附を積極的に受け入れてまいります。

平成28年12月～平成29年11月に
ご協力(寄附)いただいた企業の皆様

- 株式会社大塚カラー
- 株式会社五光宇都宮店
- 株式会社ベルモール
- 株式会社ホクエツ関東栃木営業所
- 福宮建設株式会社



▲寄附していただいた封筒

【問い合わせ】教育企画課 ☎028-632-2705

社会総ぐるみによる人づくりや文化・スポーツの振興の契機となる各種イベントを開催しました。来年度も開催予定のイベントですので、ぜひご参加ください。

第10回うつのみや人づくりフォーラム

11月26日

夢の実現に向けた行動について考える発表会や、辻井いつ子氏による講演会、小さな子ども向けの職業体験などを実施し、約6,000人が参加してくださいました。



第1回ニュースポーツ大会

7月1日

市内から66名の選手がブルックスアリーナ宇都宮に集まり、バレーボール型のアレンジ競技である「さいかつぼー」を楽しみました。



かがやくわたしの写真展

10月12日～16日

中学校特別支援学級生徒が、専門家の指導による写真教室で学んだことを活かして撮影した作品を展示し、多くの方に見ていただきました。



宇都宮氏ゆかりの地をめぐるウォークラリー

10月14日

一向寺や興禅寺など宇都宮氏ゆかりの地を巡り、かるた体験もできるウォークラリーに145人が参加しました。



第23回うつのみや百人一首市民大会

10月22日

会場が作新学院総合体育館に変わり、台風が接近する中でしたが、過去最高の784人が熱戦を繰り広げました。



第19回うつのみやジュニア芸術祭

10月29日

ジュニア音楽祭では、合唱・ブラスバンド・吹奏楽に取り組む3団体が素晴らしい演奏で会場を盛り上げました。



総合型地域スポーツクラブフェスタ

11月12日

作新学院大学にて、第2回清原スポーツ祭典と合同で実施された同イベントには、市内の全8クラブが参加し、来場者に向けスポーツの体験やクラブのPRを行いました。



第31回宇都宮マラソン大会

11月19日

全国から5,856人のランナーが参加し、清原工業団地周辺を駆け抜けました。今回はゲストランナーの猫ひろしさんが、大会を盛り上げてくれました。



教育なう(土曜公開講座)

12月16日

昭和大学の副島准教授による講話「涙も笑いも、力になる」を多くの方が聴講し、感情豊かに生きることの大切さを考える時間となりました。



映写機マークの付いた写真に、アプリをダウンロードしたスマートフォンまたはカメラ付きタブレットをかざすと、AR(拡張現実)で動画や写真が見られます。アプリのダウンロードや登録方法はQRコードからご確認ください。



[アプリダウンロード]



[登録方法]



宇都宮市ホームページ

<http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/>

教育委員会だより

検索

